

第 53 回名古屋地区少年柔道大会実施要項

| | |
|------|---|
| 主 催 | 名古屋地区柔道少年団 |
| 後援予定 | 名古屋柔道協会 愛知県柔道整復師会 中日新聞社 (株)小島鉄工所 オンソー有限会社 (株)ユタカ建工 (株)大野構造設計 (株)大野建築作業所 |
| 日 時 | 令和8年6月14日(日) 受付：午前9時 開会式：午前10時 |
| 会 場 | メディアス体育館ちた 〒478-0047 知多市緑町5番地 |
| 参加資格 | ① 名古屋地区柔道少年団加盟団体、若しくは主催者が認めた団体 ② 出場者は、健康体で保護者の同意を得ている小学生 ③ 出場者は、試合を行い得る技能を有する者と申込責任者が認めた者 |

試合種別と方法

団体の部

- ① チームは、道場・クラブ・教室等の単位（他所属との混成は認めない）とする
- ② 各団体1チームとする
- ③ 選手構成は、先鋒・次鋒は3・4年生とし、中堅・副将・大将は5年生以上とする
- ④ 欠員がある場合は後ろ詰めとする ※学年区分内でのみ詰める
- ⑤ 試合方法は、紅白点取り試合とし、トーナメント方式で実施する
- ⑥ 試合時間は、正味2分間とする
- ⑦ 判定基準は、「一本」「技有」「有効」「僅差（指導差2以上）」とする
- ⑧ チーム間の勝敗は、勝者数の多い方を勝ちとし、勝者数が同じ場合は内容により決する
内容も同じだった場合は代表者戦を行う
代表者戦は引き分けの中から抽選し、試合（2分間）により勝敗を決する
※抽選は本部で行う ※勝敗が決しない場合は旗判定で決する

個人の部

- ① 試合種別は、学年別、男女別とする
- ② 試合方法は、各部ともトーナメント方式とする
- ③ 試合時間は、1年生～4年生は正味2分間、5年生・6年生は正味3分間とする
- ④ 判定基準は、「一本」「技有」「有効」「僅差（指導差2以上）」とする
技の評価の差がない場合は「旗判定」により勝敗を決する
決勝戦はゴールデンスコア方式（2分間 ※5・6年生は3分間）により勝敗を決する
ゴールデンスコアでも技の評価の差がない場合は「旗判定」により勝敗を決する

試合規則 国際柔道連盟試合審判規定および国内における「**少年大会試合審判規程**」による

表 彰 団体・個人の部とも3位まで、賞状・賞品を授与する

申し込み

- ① 申込方法 申込責任者は、参加申込書に必要事項を記入の上
令和8年5月8日(日)必着で、メールで事務局へ提出
 - ・ 申込期限は厳守して下さい
 - ・ 参加申込書は名古屋地区柔道少年団ホームページにあります

【問い合わせ先】 事務局 武井 080-3289-1516

(注) 大会当日の申し込みおよび変更は原則として受け付けません
ただし、団体の部の選手変更は試合開始前まで受け付けします

- ② 審判員 申込団体より、審判員2名を選出して下さい
(運営役員を兼務していただきますのであらかじめご了承下さい)
- ③ 参加費は、1人1,200円
振込先：UFJ銀行 店番号203 普通1361909 名古屋地区柔道少年団
事前に銀行振込にて前納する(振込手数料は申込者負担)
申込のメールに振込用紙の写真または画面スクショを添付してください

ゼッケン

柔道衣に次の要領でゼッケンを縫い付けること。付けていない選手は原則として出場できない

図1 ゼッケン規定

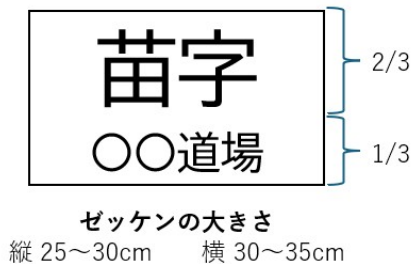
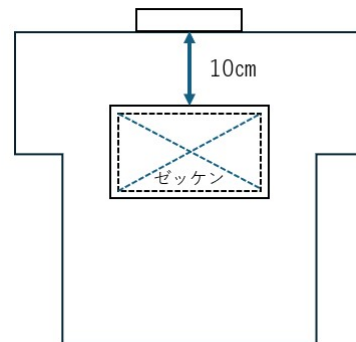


図2 縫い付け位置と方法



- ① 布地は晒歩太綾(白色)
- ② 後襟から10cm下部に点線部分を縫い付ける(対角線も縫い付ける)
- ③ 上2/3に苗字(姓)を、下1/3にチーム名を、太ゴシック(楷書)で記載
- ④ 男子は黒文字、女子は赤文字とする
- ⑤ チーム内に同じ苗字(姓)の選手がいる場合は、名前の1字を記載する

その他

- (1) 競技中における疾病ならびに傷害について応急処置は行うが、その後の責任は負わない
- (2) 必ずスポーツ安全保険等に加入しておくこと。未加入者は参加を認めない
- (3) 大会に備えて十分に体調を整えておくこと
- (4) 当日体調が悪くなった場合は無理して出場しないこと

以上